

たすきで繋ぐ北浦一周ウォーキング(第5回)

鹿行地域みんなの水道水源となっている北浦。北浦水質レスキュー隊連絡会議（杉山一平会長）では、身近な北浦水質浄化活動の一環として、北浦湖岸を歩きながら自然観察を行う「たすきで繋ぐ北浦一周ウォーキング（第5回）」を実施しました。当日は快晴の絶好のコンディションとなりました。多くの方々に参加していただき、往復約5kmの北浦湖岸ウォーキングを楽しみました。

日時	平成19年11月18日（日） 午前8時30分～13時00分
順路	行方市北浦庁舎前集合 →北浦湖岸ウォーキング（往復約5km，復路はゴミ拾い実施，自然観察及び眺望） →北浦の歴史のお話（講師：きたうら広域漁協の方波見和夫組合長） →水質浄化紙芝居，童太鼓披露 →昼食（キムチ風豚汁提供） →解散
参加者	250名



ウォーキングスタート，快晴できもちがいい！



北浦童太鼓保存会による童太鼓披露



方波見和夫先生による北浦の歴史についての講話



水質浄化紙芝居の披露



コーナー別で催し。緑化コーナーではパンジーを配布。



行方市家庭排水協議会によるキムチスープの提供

今回の実施場所は北浦湖岸沿いの中でも植生が豊かに残っている山田付近で実施しました。ウォーキング終了後、行方市文化会館において、きたうら広域漁業協同組合長の方波見和夫先生に北浦の今昔についてお話していただきました。その他、大抽選会や行方市家庭排水協議会によるキムチスープの提供、パターゴルフによる野菜の配布等、盛りだくさんの内容で水質浄化イベントを実施しました。

